

最先端研究基盤 JMTR 及び関連施設を用いた研修講座

原子力産業の世界展開を支援することを目的に、本研修では、国内の産業界で従事されている若手技術者、大学生・高専生等(外国人留学生を含む)を対象に、日本原子力研究開発機構が保有する材料試験炉(JMTR)等を活用した総合的な研修を実施します。

平成 24 年度の研修では、原子炉で照射試験を行う際に必要となる核計算、熱計算、放射化計算、照射後試験及び中性子照射量評価に関する講義を行うほか、JMTR の照射設備の一つである水カラビット照射装置で使用する照射ラビットについて、核設計、熱設計、照射後試験及び中性子照射量評価の実習を行います。また、研修後に照射ラビットの照射試験を行い、照射後のデータを利用したフォローアップ研修を行う予定です。

学科に関わらず、ご興味をもたれた皆さまはぜひご応募ください。なお、大学生・高専生に対しては、現地までの旅費と宿泊費(当機構指定ホテル:食費は自己負担)は、当機構にて負担いたします。

研修期間 (第4回)平成 24 年 8 月 20 日(月)~8 月 31 日(金)

(第5回)平成 24 年 9 月 3 日(月)~9 月 14 日(金)

定 員 各回 20 名 (第4回と第5回の研修内容は同じです。)

応募締切 平成 24 年 7 月 13 日(金)(予定)

【問い合わせ先及び申込み先】

照射試験炉センター 利用促進課 山口

Tel:029-266-7010 FAX:029-266-7471

E-mail:yamaguchi.toshio@jaea.go.jp

(平成 24 年度カリキュラム概要)

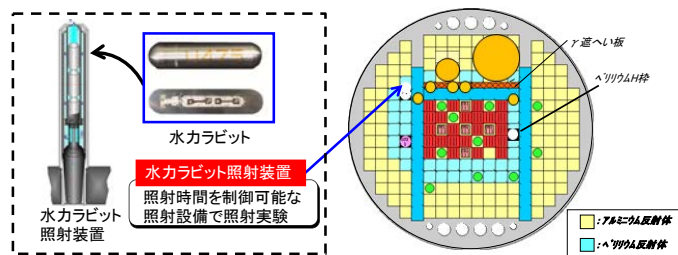
主な講座	主な内容
核計算	原子炉の基礎理論、計算コードによる実習 等
熱計算	キャプセル内の温度分布の計算、基礎理論、計算コードによる実習 等
放射化計算	放射化量計算の理論、計算方法 等
照射後試験	ホットラボの概要、マニピュレータの取扱、照射脆化の原理、照射後試験の概要 等
中性子照射量評価	原子炉における中性子照射量測定の原理 等

研修時間(予定) 午前 9:10~12:00、午後 13:10~17:30(最終日は午前中までの予定)

その他、原子力の基礎に関する講座、施設見学、照射試験炉シミュレータによる運転模擬実習等も予定。



JMTR 施設



水カラビット照射装置の概要